

ASRock



PG34QRT3A

ユーザーマニュアル

内容

| | |
|-----------------------|-----------|
| 第1章はじめに | 1 |
| 1.1 パッケージの内容 | 1 |
| 第2章モニターを設定する | 2 |
| 2.1 スタンドアームとベースの取り付け | 2 |
| 2.2 スタンドアームとベースの取り外し | 5 |
| 2.3 接続 | 6 |
| 2.4 視野角を調整する | 13 |
| 2.5 セキュリティスロットの使用 | 15 |
| 第3章モニターの概要 | 16 |
| 3.1 正面図 | 16 |
| 3.2 背面図 | 17 |
| 3.3 底面図 | 19 |
| 第4章仕様 | 20 |
| 4.1 モニターの仕様 | 20 |
| 4.2 サポートされているタイミングリスト | 22 |
| 第5章モニターを操作する | 24 |
| 5.1 モニターの電源をオン/オフする | 24 |
| 5.2 ホットキー | 25 |
| 5.3 ジョイスティックコントロールの使用 | 26 |
| 第6章OSDセットアップ | 28 |
| 6.1 OSDメニューにアクセスする | 28 |
| 6.2 OSDメニュー | 29 |

| | |
|----------------------------|-----------|
| 第7章 Polychrome Sync | 34 |
| 7.1 PG ミニOLED | 34 |
| 7.2 Polychrome RGB | 38 |
| 第8章 トラブルシューティング | 41 |
| 第9章 安全に関する注意事項 | 42 |

第1章 はじめに

このたびは、ASRock の徹底した品質管理のもとで生産された信頼性の高いモニター PG34QRT3A をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ASRock の製品は一貫した厳格な品質管理の下で製造されております。優れた品質と耐久性を兼ね備えつつ、優れたパフォーマンスを提供致します。

1.1 パッケージの内容

モニターには、以下に示すコンポーネントが同梱されています。すべてのコンポーネントが揃っていることを確認し、アイテムのいずれかが破損または欠落している場合は、購入店または最寄りの販売代理店にご連絡ください。

- ASRock PG34QRT3A モニター
- ASRock PG34QRT3A スタンドアーム
- ASRock PG34QRT3A スタンドベース
- ASRock PG34QRT3A クイックスタートガイド
- HDMI ケーブル
- DisplayPort ケーブル
- Wi-Fi アンテナケーブル
- USB 3.0 ケーブル (Type-A - Type-B ケーブル)
- USB 2.0 ケーブル (Type-A - Type-C ケーブル)
- 電源コード
- PG ケーブルスリーブ



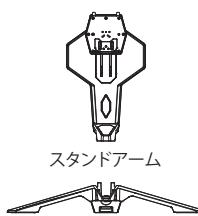
モニター



HDMI ケーブル



DisplayPort ケーブル



スタンドアーム



Power Cord



Wi-Fi アンテナケーブル



スタンドベース



USB 3.0 ケーブル



クイックスタートガイド



PG ケーブル



(Type-A - Type-B ケーブル) (Type-A - Type-C ケーブル)



USB 2.0 ケーブル



重要

パッケージの内容は国によって異なる場合があります。

付属の電源コードはこのモニター専用ですので、他の製品には使用しないでください。

第2章 モニターを設定する

2.1 スタンドアームとベースの取り付け

手順1: スタンドベースの取り付け

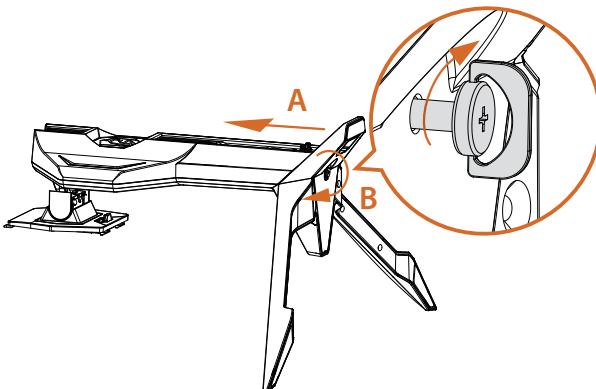
- モニターは発泡保護パッケージに入れたままにしておきます。



重要

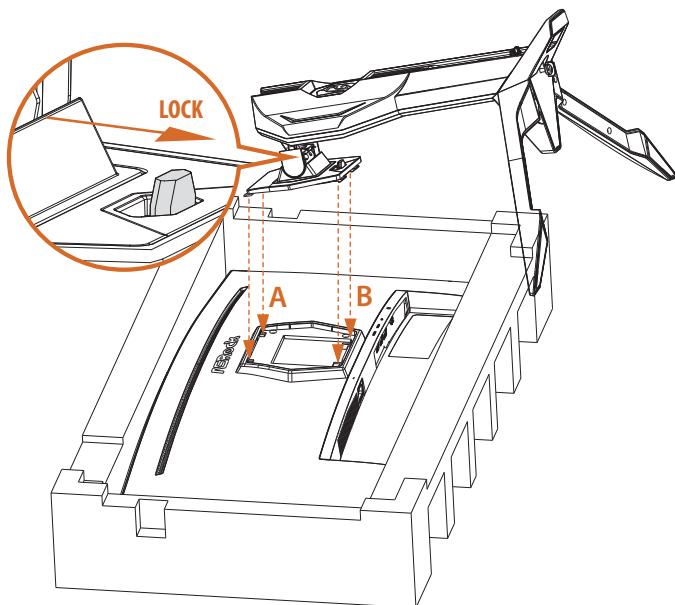
ディスプレイ画面を傷つけないように、モニターを保護発泡梱包材に入れるか、柔らかい保護された表面の上に置きます。

- スタンドベースをスタンドアームに挿入し、スタンドベースの下部にあるネジを締めます。



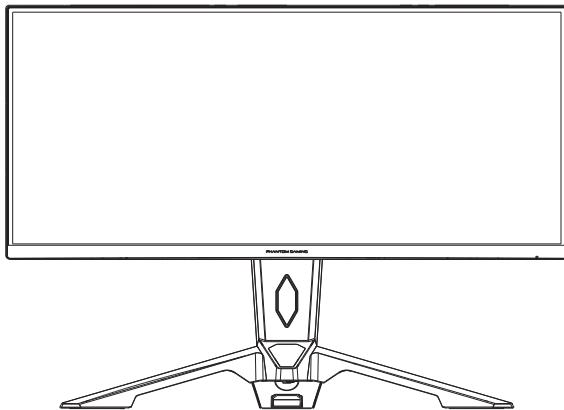
手順 2: スタンドアームの取り付け

- スタンドアームの 2 つのタブをモニター背面の溝に合わせて、カチッと音がして所定の位置に収まるまでスライドさせます。
- 安定性を確保するために、スタンドロックをロック位置まで押します。



手順 3: モニターを垂直に配置する

モニターを発泡梱包材から慎重に持ち上げて、平らで安定した面の上に直立した位置に置きます。



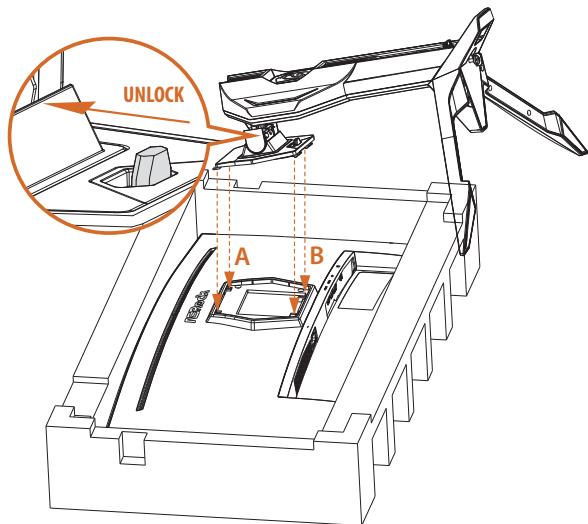
重要

傷や損傷を避けるため、モニターを持ち上げたり移動したりするときは、画面領域に触れたり、押したりしないように注意してください。

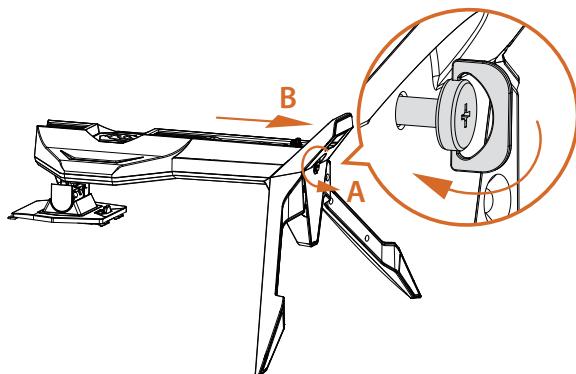
2.2 スタンドアームとベースの取り外し

スタンドを取り外す前に、必ずモニターの電源を切り、すべてのケーブルを取り外してください。

1. スタンドロックをロック解除の位置に押します。スタンドアームのタブを上に持ち上げてモニターから外します。スタンド(アームとベース)を取り外します。



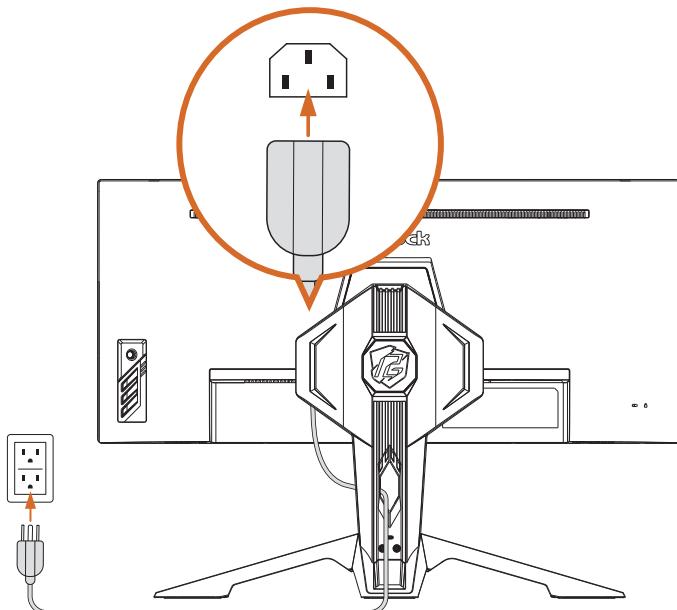
2. スタンドベースの下部にあるネジを緩めます。スタンドベースをスタンドアームから引っ張って取り外します。



2.3 接続

電源コードの接続

電源コードをモニターと壁コンセントに接続します。ケーブルをスタンドアーム上のケーブル管理穴に通します。



重要

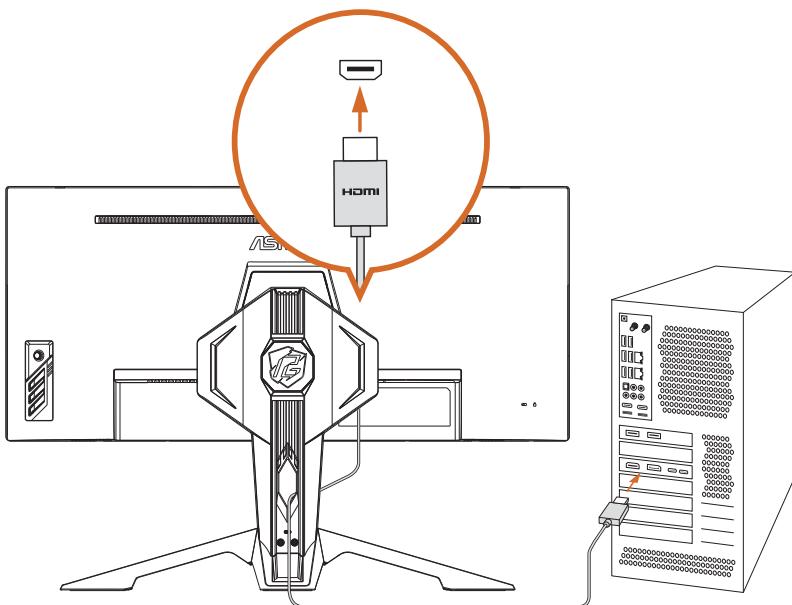
電源プラグを電源に接続する前に、必ずアース接続を行ってください。

また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から抜いてから作業を行ってください。

モニターをデスクトップ PC / ノート PC に接続する

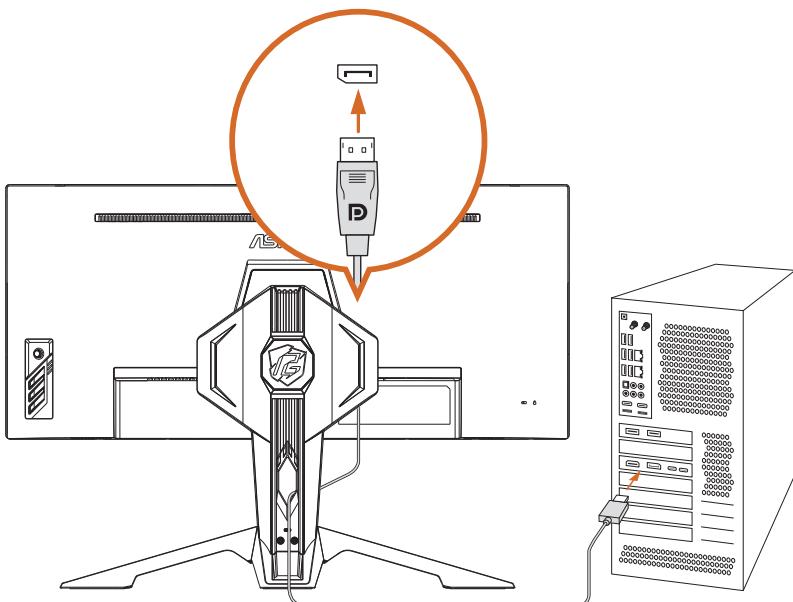
HDMI 接続

HDMI ケーブルの一方の端をモニターの背面にある HDMI コネクタに接続します。次に、もう一方の端を デスクトップ PC またはノート PC の HDMI コネクタに接続します。ケーブルをスタンドアーム上のケーブル管理穴に通します。



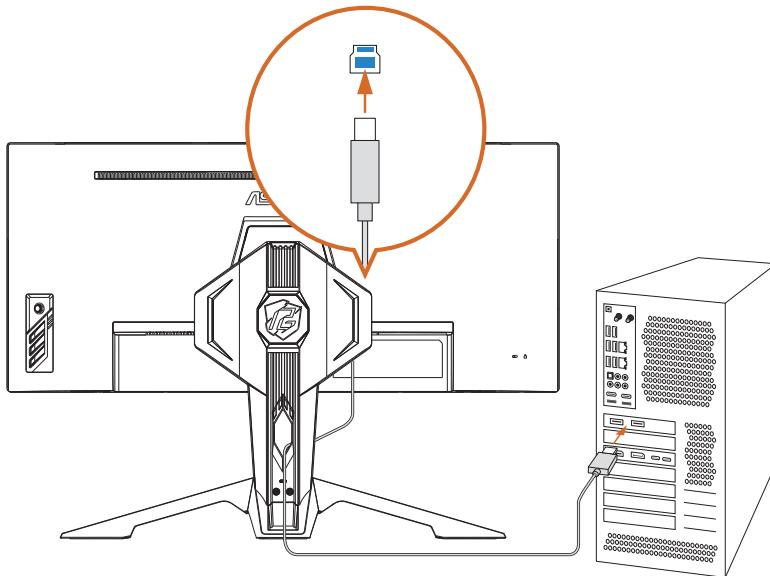
DisplayPort 接続

DisplayPort ケーブルの一端をモニターの背面にある DisplayPort 入力コネクタに接続します。次に、もう一方の端を デスクトップ PC またはノート PC の DisplayPort 出力コネクタに接続します。ケーブルをスタンドアーム上のケーブル管理穴に通します。



USB Type-B 接続 (ホストへ)

付属の USB 3.0 Type-A - Type-B ケーブルの USB Type-B 端をモニターの背面にある USB Type-B アップストリームポートに接続します。次に、ケーブルの Type-A 端をデスクトップ PC またはノート PC の USB Type-A ポートに接続します。

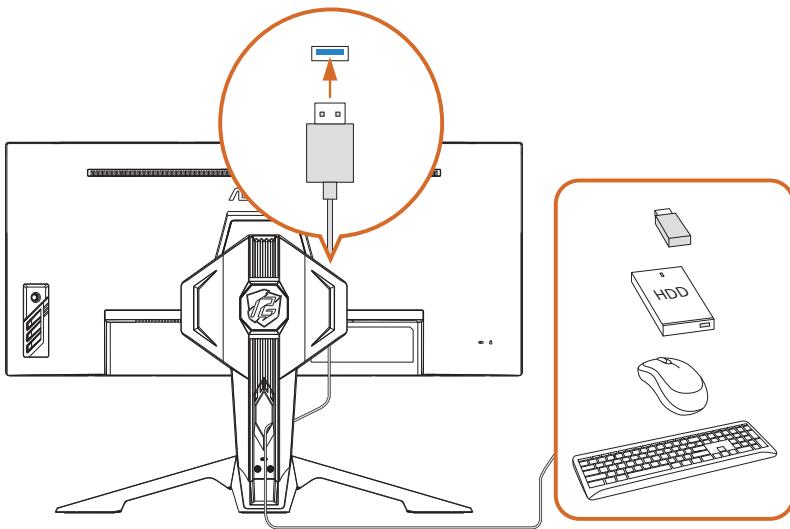


重要

接続にダウンストリーム Type-A ポートを使用する前に、USB 3.0 Type-A - Type-B ケーブルを使用して USB Type-B アップストリームポートをコンピューターまたはノート PC に接続する必要があります。

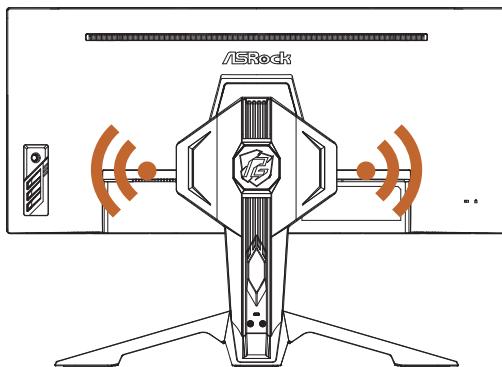
USB Type-A 接続 (デバイスへ)

モニターの背面にある Type-A ダウンストリームポートを使用して、USB キーボード、USB マウス、USB ポータブルハードドライブ、USB フラッシュドライブなどの USB デバイスを接続します。



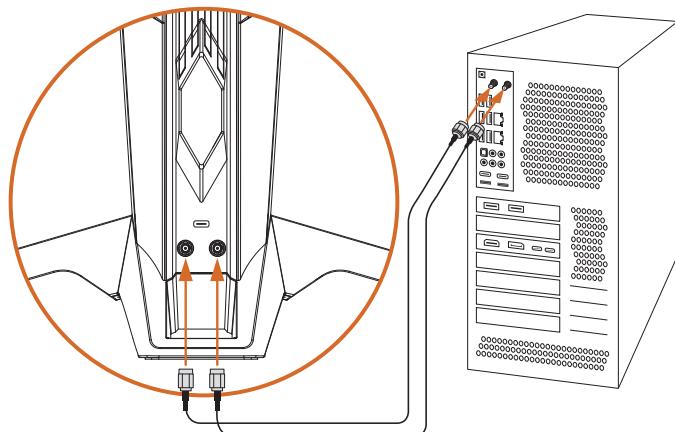
アンテナケーブルの接続

このモニターにはWi-Fiアンテナが内蔵されています。テーブルに設置すると、モニターの背面に統合されたアンテナにより、最大 7dBi のピークゲインまでの優れた Wi-Fi 接続が実現します。マザーボードに Wi-Fi が内蔵されている場合は、付属のアンテナケーブルを使用して、モニターを強力なワイヤレスアンテナに変えることができます。



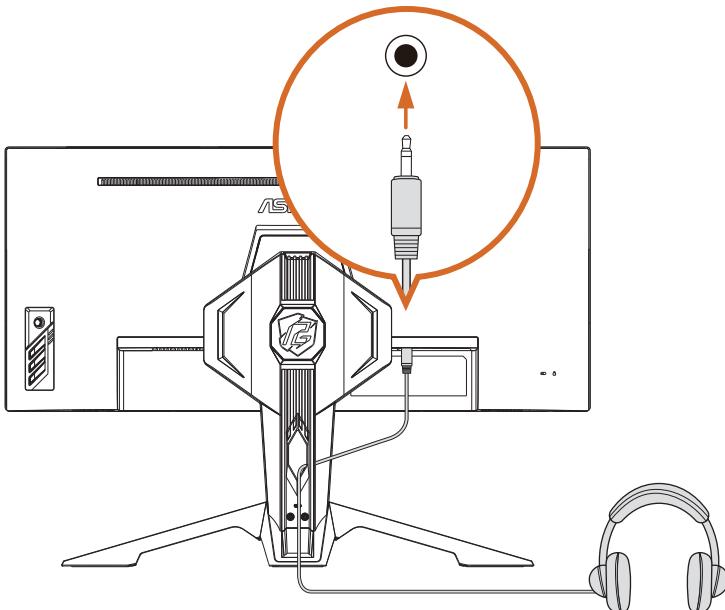
モニタースタンドの背面に 2 つのアンテナポートがあります。アンテナケーブルの一方の端をスタンドのアンテナコネクタに接続し、しっかりと締めます。次に、もう一方の端をデスクトップ PC またはノート PC のアンテナポートに接続します。

* 伝送速度は環境によって異なることがあります。



オーディオケーブルの接続

モニター底面にあるヘッドフォンジャックにヘッドфонを接続することができます。ケーブルをスタンドアーム上のケーブル管理穴に通します。



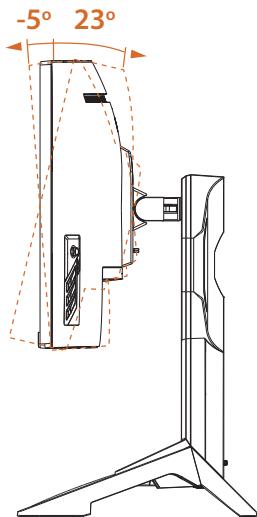
2.4 視野角を調整する

傾斜角度の調整

最適に表示するには、モニターの全面を見て、好みに合わせてモニターの角度を調整することをお勧めします。

モニターの角度を調整するときにモニターが倒れないように、片手でスタンドをしっかりと持ち、もう一方の手でモニターを前後に傾けます。

傾斜角度は -5° ~ 20° まで調整可能です。



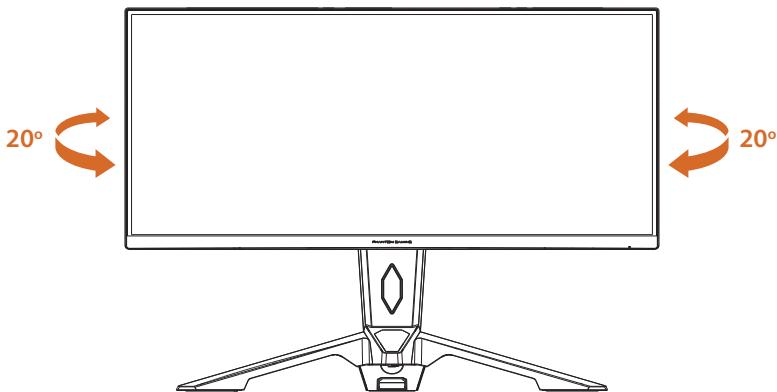
!

重要

モニターを調整するときは、ディスプレイ画面領域に触れたり、押したりしないように注意してください。

スイベル角度の調整

モニターを回転させて角度を調整することができます。

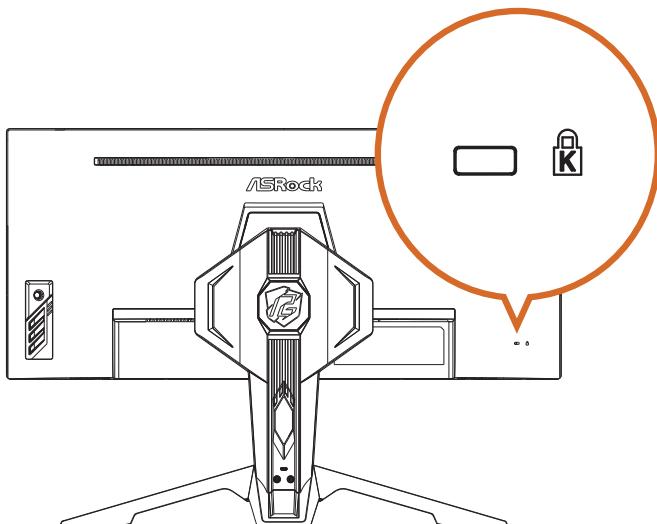


重要

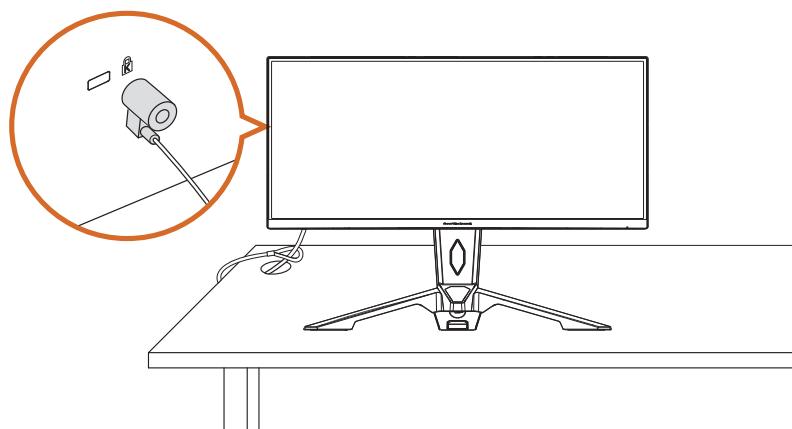
モニターを調整するときは、ディスプレイ画面領域に触れたり、押したりしないように注意してください。

2.5 セキュリティスロットの使用

このモニターは、ケンジントンタイプのセキュリティスロットをサポートしています。ケンジントンロックを使用すると、モニターを保護し、公共の場所での盗難を防ぐことができます。

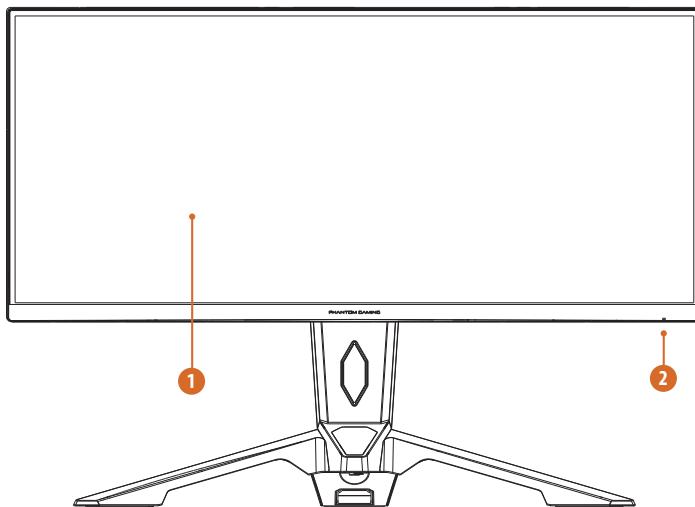


注記: ケンジントンロックは付属しておりません。追加のロック装置を購入する必要があります。



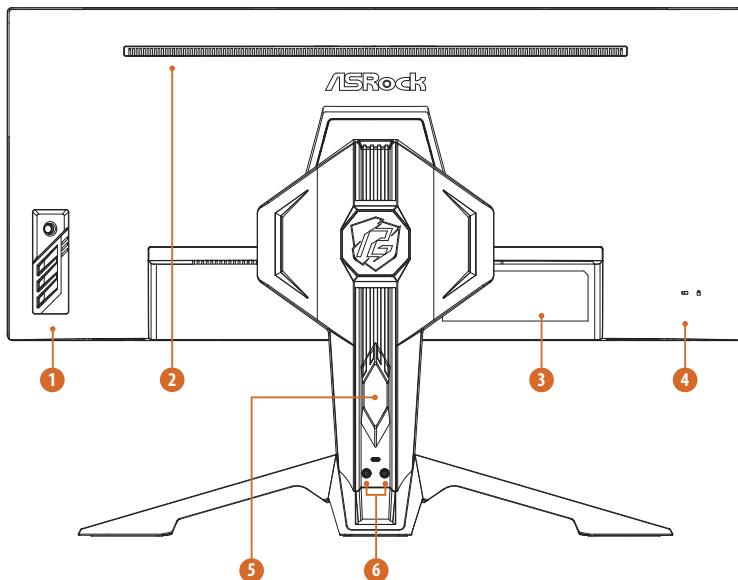
第3章 モニターの概要

3.1 正面図



| 番号 | 項目 | 説明 |
|----|-----------|--|
| 1 | ディスプレイ画面 | モニターのディスプレイ部分 |
| 2 | 電源インジケーター | 電源インジケーターの色の定義: <ul style="list-style-type: none">青色点灯 - 電源オンモードオレンジ色点灯 - スタンバイモードLED オフ - オフモード |

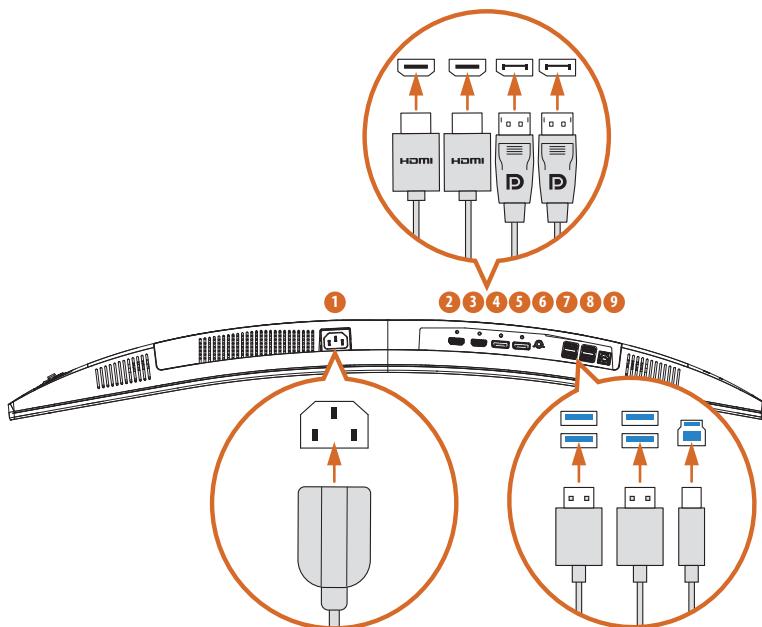
3.2 背面図



| 番号 | 項目 | 説明 |
|----|----------------|---|
| 1 | 電源オン/オフボタン | 押してモニターをオンにします。 3秒間押し続けると、モニターがオフになります。 電源インジケーターの色の定義: <ul style="list-style-type: none"> 青色点灯 - 電源オンモード オレンジ色点灯 - スタンバイモード LED オフ - オフモード |
| | ホットキー/ジョイスティック | 詳細については、22 ページの「ホットキー」と 23 ページの「ジョイスティックコントロールの使用」を参照してください。 |
| 2 | 内蔵スピーカー | 本モニターには、オーディオ出力用の内蔵スピーカーが備わっています。 |
| 3 | シリアルラベル | モニターのモデル名と電力定格情報を一覧表示します。 |

| | | |
|---|-------------------|---|
| 4 | ケンジントンロックス ロット | セキュリティロックでモニターを保護します(セキュ リティロックは付属しません)。 |
| 5 | ケーブル管理穴 | ケーブルは穴に通してまとめます。 |
| 6 | アンテナ ポート | Wi-Fi アンテナ ケーブルを接続します。 |

3.3 底面図



| 番号 | 項目 | 説明 |
|----|---------------------------------------|---|
| 1 | AC-IN ポート | 電源コードを接続します。 |
| 2 | HDMI-2 ポート | HDMI ケーブルを使用してコンピューターを接続します。 |
| 3 | HDMI-1 ポート | HDMI ケーブルを使用してコンピューターを接続します。 |
| 4 | DisplayPort-2 | DisplayPort ケーブルを使用してコンピューターを接続します。 |
| 5 | DisplayPort-1 | DisplayPort ケーブルを使用してコンピューターを接続します。 |
| 6 | オーディオ出力 | オーディオケーブルを使用してヘッドフォンを接続します。(別売) |
| 7 | USB 3.2 Gen1 Type-A ポート (ダウンストリーム) | USB Type-A ケーブルを使用してコンピューターを接続します。(別売) |
| 8 | USB 3.2 Gen1 Type-A ポート (ダウンストリーム) | USB Type-A ケーブルを使用してコンピューターを接続します。(別売) |
| 9 | USB 3.2 Gen1 Type-B ポート (アップストリーム) | USB 3.0 Type-A - Type-B ケーブルを使用してコンピューターを接続します。 |

第4章 仕様

4.1 モニターの仕様

モデル: PG34QRT3A

| | | |
|---------------|---------------|---|
| ディスプレイ | パネルサイズ | 34 インチ |
| | アスペクト比 | 21:9 |
| | パネルタイプ | VA |
| | 視野角 | 178°(水平)/178°(垂直) |
| | 解像度 | WQHD (3440 x1440) |
| | 画素ピッチ | 0.2318mm |
| | 曲面 | 1500R |
| | リフレッシュレート | 180Hz |
| | 応答時間 | 1ms (MPRT) |
| | 輝度(標準) | 500 ニット(標準) |
| | 色空間 | 93% DCI-P3 / 118% sRGB |
| | 表示色 | 10億7000万 |
| | コントラスト比 | 4000:1(標準) |
| | ディスプレイの表面 | アンチグレア |
| | HDR | HDR400 |
| | フリッカーフリー | はい |
| | 低青色光 | はい |
| | Adaptive Sync | AMD FreeSync™ Premium |
| I/Oポート | HDMI | 2 x HDMI™ 2.0 |
| | DisplayPort | 2 x DisplayPort™ 1.4 |
| | オーディオ出力 | 1 x ヘッドフォン出力 (3.5mm) |
| | USB Type-B | 1 x USB3.2 Gen1x1 |
| | USB Type-A | 4 x USB3.2 Gen1x1 |
| | スピーカー | 2Wx2 |
| デジタル信号 周波数 | HDMI | 30KHz~160KHz (H); 48Hz~100Hz (V) |
| | DP | 30 KHz~275 KHz (H); 48 Hz~180 Hz (V) |

| | | |
|-----------------|-----------------|---|
| 消費電力 | 消費電力(最大) | ≤ 100W |
| | 省電力モード | ≤ 0.5W |
| | 電源オフモード | ≤ 0.3W |
| | 電圧 | AC100～240V、50/60Hz、1.5A |
| 機械設計 | 傾斜調整 | -5°～+23° |
| | スイベル調整 | -20°～+20° |
| | 高さ調整 | 0～120 mm |
| | VESA マウント | 100 x 100 mm (ネジ穴 4 個) M4*10 mm |
| 寸法(幅 x 高さ x 奥行) | 寸法(スタンドを含む) | 809 x 582 x 332 (mm) |
| | 寸法(スタンドを含まない) | 809 x 366 x 120 (mm) |
| 重量 | 正味重量(スタンドを含む) | 9.56kg |
| | 正味重量(スタンドを含まない) | 6.47kg |
| | 総重量 | 13.33kg |
| 環境 | 動作 | <ul style="list-style-type: none"> 温度: 0°C～40°C 湿度: 20%～80%、結露なし 高度: 0～5000m |
| | ストレージ | <ul style="list-style-type: none"> 温度: -20°C～60°C 湿度: 20%～80%、結露なし 高度: 0～12192 m |

4.2 サポートされているタイミングリスト

| 標準 | 解像度 | PG34QRT3A | | |
|--------------|------------------|-----------|----|-----|
| | | HDMI | DP | HDR |
| IBM MODE DOS | 720x400 @70Hz | V | V | |
| VGA | 640x480 @60Hz | V | V | |
| | 640x480 @67Hz | V | V | |
| | 640x480 @72Hz | V | V | |
| | 640x480 @75Hz | V | V | |
| | 800x600 @56Hz | V | V | |
| SVGA | 800x600 @60Hz | V | V | |
| | 800x600 @72Hz | V | V | |
| | 800x600 @75Hz | V | V | |
| | 1024x768 @60Hz | V | V | |
| XGA | 1024x768 @70Hz | V | V | |
| | 1024x768 @75Hz | V | V | |
| | 1280x1024 @60Hz | V | V | |
| SXGA | 1280x1024 @75Hz | V | V | |
| | 1440x900 @60Hz | V | V | |
| WXGA+ | 1680x1050 @60Hz | V | V | |
| ---- | 1152x864 @75Hz | V | V | |
| | 1280x960 @60Hz | V | V | |
| | 1280x720 @60Hz | V | V | |
| Full HD | 1920x1080 @60Hz | V | V | V |
| QHD | 2560x1440 @60Hz | V | V | V |
| | 2560x1440 @120Hz | V | V | V |
| WQHD | 3440x1440 @60Hz | V | V | V |
| | 3440x1440 @85Hz | V | V | V |
| | 3440x1440 @100Hz | V | V | V |
| | 3440x1440 @120Hz | | V | V |
| | 3440x1440 @180Hz | | V | V |

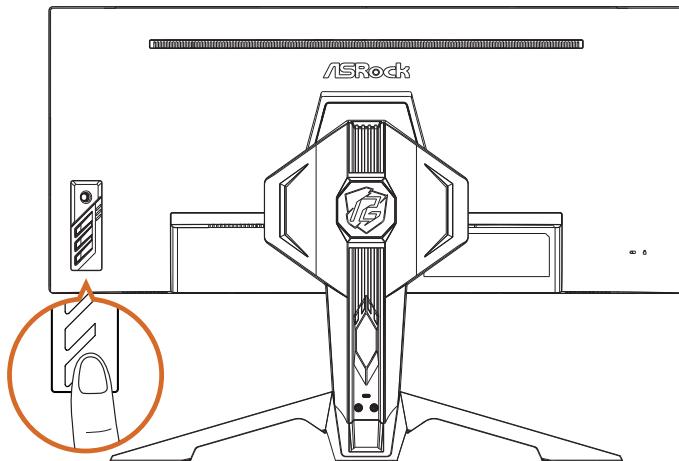
| | | | | |
|-----------------|----------------------------------|---|---|---|
| ビデオタイミング 解像度 | 720x480P 59.94/60Hz 16:9 | V | V | |
| | 720x576P 50Hz 4:3 | V | V | |
| | 720x576P 50Hz 16:9 | | V | |
| | 1280x720P 50Hz 16:9 | V | V | |
| | 1280x720P 59.94/60Hz 16:9 | V | V | |
| | 1920x1080p 50Hz 16:9 | V | V | |
| | 1920x1080P 59.94/60Hz 16:9 | V | V | V |
| | 1920x1080P 119.88/120Hz 16:9/1:1 | | V | V |
| | 2160P @30Hz | V | | |
| | 2160P @50Hz | V | | V |
| | 2160P @60Hz | V | | V |

第5章 モニターを操作する

5.1 モニターの電源をオン / オフする

電源ボタン(一番下の位置)を押してモニターの電源を入れます。モニターの前面にある電源インジケーターが青く点灯し、モニターの電源がオンになっていることを示します。

モニターの電源をオフにするには、電源ボタンの LED ライトが消えるまで、電源ボタンを約 3 秒間押し続けます。



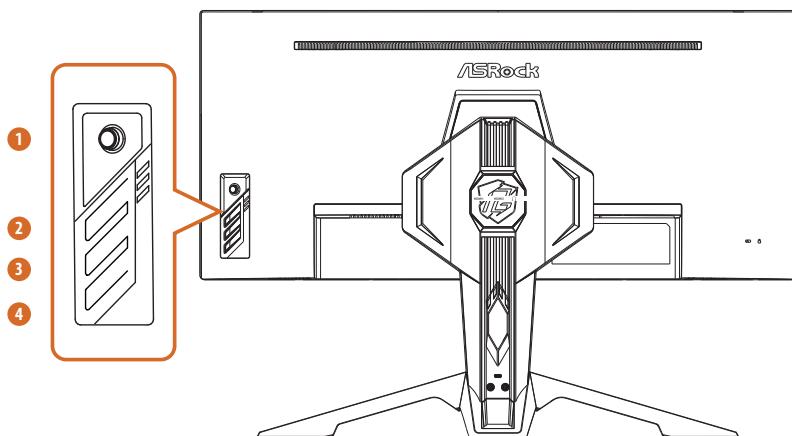
電源インジケーターの色の定義:

| LED インジケーター | 状態 | 説明 |
|-------------|-------|---------------------------------------|
| 青色点灯 | 点灯 | 青色ライトが点灯している場合は、モニターがオンになっていることを示します。 |
| オレンジ色点灯 | スタンバイ | オレンジ色の点灯は、モニターがスタンバイモードであることを示します。 |
| LED オフ | 消灯 | ライトが点灯していない場合は、モニターがオフになっていることを示します。 |

5.2 ホットキー

OSD 画面がオフのときに、モニターの背面にあるコントロールボタンを押して OSD メニューにアクセスしたり、プリセットモードを変更したり、明るさを調整したりできます。

モニターの側面にあるラベルは、背面のボタンに対応しています。

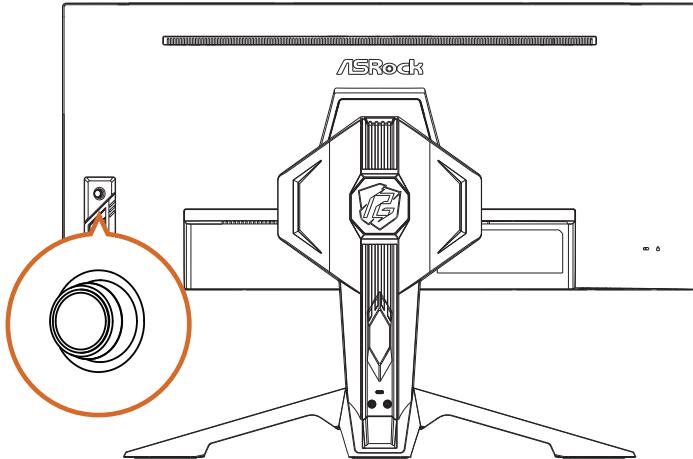


| 番号 | アイコン | ホットキー (OSD がオフの場合) |
|----|------------------|--|
| 1 | .Volume icon | メニュー 押すと OSD メインメニューが起動します。 音量 右に切り替えて音量コントロールを有効にします。 入力ソース 左に切り替えて入力ソースの選択を有効にします。 |
| 2 | .Mode icon | プリセットモード プリセットモード機能をオンにします。 |
| 3 | .Brightness icon | 輝度 輝度モード機能をオンにします。 |
| 4 | .Power icon | 電源 電源ボタンを押してモニターの電源をオン/オフします。 |

5.3 ジョイスティックコントロールの使用

OSD 画面がオンのときは、モニターの背面にあるジョイスティックを使用して OSD メニューを移動し、設定を調整します。

1. OSD メニューにアクセスするには、ジョイスティックボタンを押して OSD メインメニューを起動します。
2. ジョイスティックを上/下/左/右に動かしてオプションを切り替えます。
3. ジョイスティックボタンをもう一度押して設定を確認します。
4. 右に切り替えると、OSD メニューが終了します。



| 番号 | 操作 | ジョイスティックコントロール (OSD がオンの場合) | |
|----|--------|-----------------------------|--|
| 1 | 押す | | OSD メニューがオンの場合、押して選択を確定するか (Enter)、設定を保存します (OK)。 |
| 2 | 左に切り替え | | 左に切り替えてメニュー項目を選択する (移動)、前のメニューに戻る (戻る)、または OSD メニューを終了します (終了) 選択したメニュー項目のパラメーターを下げます (調整)。 |

| | | | |
|---|--------|---|--|
| 3 | 右に切り替え |  | 右に切り替えてメニュー項目を選択するか、次のメニューに移動します(移動)。 選択したメニュー項目のパラメーターを上げます(調整)。 |
| 4 | 上に切り替え |  | 上に切り替えてメニュー項目を選択します(移動)。 |
| 5 | 下に切り替え |  | 下に切り替えてメニュー項目を選択します(移動)。 |

第6章 OSD セットアップ[®]

この章では、OSD セットアップに関する重要な情報を説明します。

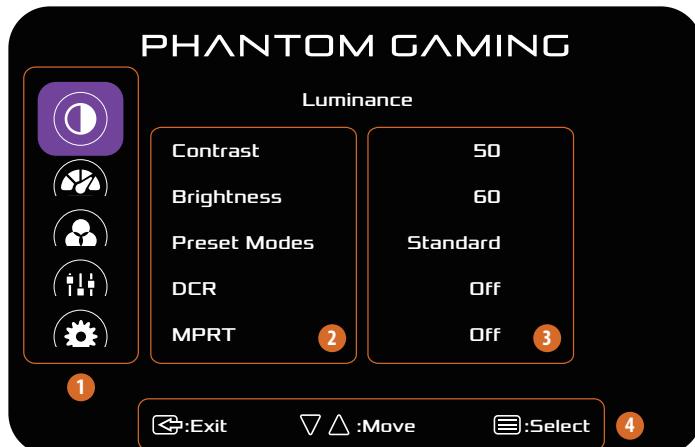


重要

すべての情報は予告なく変更される場合があります。

6.1 OSD メニューにアクセスする

メニュー ボタンを押すと、モニター画面の右下隅に OSD メニューが表示されます。



| 番号 | 項目 | 説明 |
|----|-----------|---|
| 1 | メインメニュー項目 | メインメニュー項目を表示します。 |
| 2 | サブメニュー項目 | サブメニュー項目を表示します。 |
| 3 | サブメニュー | サブメニューを表示します。 |
| 4 | OSD キー | OSD 画面の下部に表示されるキーガイドに従つて、OSD 設定を移動または選択(調整)します。 |

6.2 OSD メニュー

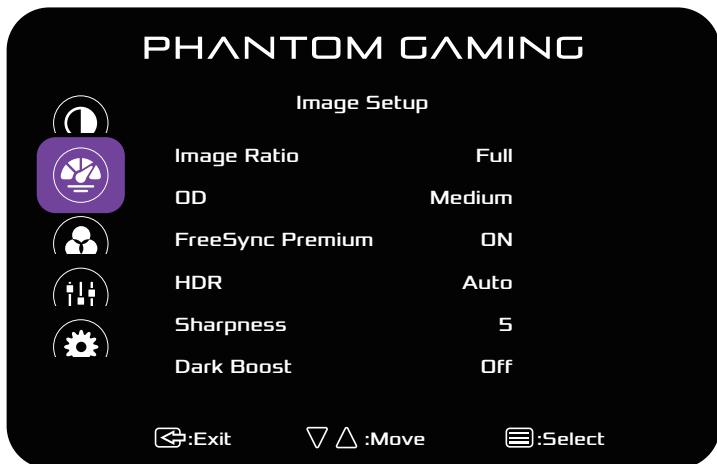
機能: 輝度



日本語

| メインメニュー項目 | サブメニュー項目 | サブメニュー | 説明 |
|-----------|----------|---------|---|
| 輝度 | コントラスト | 0-100 | コントラストは、モニター画面の暗さと明るさの差の度合いを調整します。 |
| | 輝度 | 0-100 | 輝度では、バックライトの輝度を調整します。 |
| | プリセットモード | 標準 | ユーザーは、標準、テキスト、インターネット、ゲーム、映画、スポーツモードなど、使用シナリオに基づいて好みのプリセットモードを選択できます。 |
| | | テキスト | |
| | | インターネット | |
| | | ゲーム | |
| | | 映画 | |
| | | スポーツ | |
| | DCR | 点灯 | ダイナミックコントラスト比のオン/オフ |
| | | 消灯 | |
| | MPRT | 点灯 | MPRT 機能のオン/オフ |

機能: 画像セットアップ



| メインメニュー 項目 | サブメニュー 項目 | サブメニュー | 説明 |
|---------------|------------------|--------|---|
| 画像セットアップ | 画像比率 | フル | 画像のアスペクト比を選択します。 |
| | | アスペクト | |
| | OD | 低 | オーバードライブテクノロジーにより応答時間を短縮し、次の3つのレベルを提供します。 |
| | | 中 | • 低: ぼかしを最小限に抑える穏やかな強調。 |
| | | 高 | • 中: スムーズな映像を実現するバランスの取れた速度。 |
| | | 消灯 | • 高: 動きの速いシーンでの最大の加速。 |
| | FreeSync Premium | 点灯 | FreeSync Premium オンまたはオフ |
| | | 消灯 | |
| | HDR | 自動 | HDR 自動またはオフ |
| | | 消灯 | |
| | シャープネス | 0-5 | 表示される画像の輪郭の鮮明度が向上し、画面上に高品質の映像が生成されます。 |
| | ダークブースト | 点灯 | 暗いシーンでもより鮮明な視認性を確保するために暗い色調を強調します |
| | | 消灯 | |

機能: 色温度



| メインメニュー項目 | サブメニュー項目 | サブメニュー | 説明 |
|-----------|----------|--------|--|
| 色温度 | 通常 | — | モニターのデフォルト色設定を読み込みます。 |
| | 暖色 | — | 色温度が上昇します。画面が赤/黄色がかり、より暖かな色になります。 |
| | 冷色 | — | 色温度が下がります。画面が青色がかり、より涼しい色になります。 |
| | ユーザー | 赤色 | カラー設定を手動で調整できます。 |
| | | 緑色 | △ および ▽ ボタンを押して 3 色(赤、緑、青)の値を調整し、独自のプリセットカラーモードを作成します。 |
| | | 青色 | |
| 低青色光 | 0-10 | — | ブルーライト軽減レベルを0~10に調整し、目の疲れを防ぎます。 |

機能: OSD セットアップ



| メインメニュー 項目 | サブメニュー 項目 | サブメニュー | 説明 |
|---------------|--------------|--------|-------------------|
| OSD セットアップ | 水平位置 | 0-100 | OSD の水平位置を調整します。 |
| | 垂直位置 | 0-100 | OSD の垂直位置を調整します。 |
| | タイムアウト | 5-100 | OSD タイムアウトを調整します。 |
| | 言語 | — | OSD 言語を選択します。 |

機能: 追加



日本語

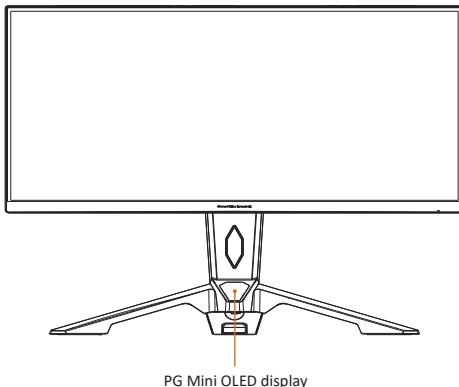
| メインメニュー項目 | サブメニュー項目 | サブメニュー | 説明 |
|-----------|-----------------|-------------|--|
| 追加 | 入力選択 | 自動 | 入力ソースを選択します |
| | | HDMI1 | |
| | | HDMI2 | |
| | | DisplayPort | |
| | USB ConnectSync | 点灯 | USB ConnectSync をオンにすると、モニターの USB Type-A 充電が有効になり、スリープモードでもデバイスの充電が可能になります (PCへのUSB Type-B 接続が必要です)。 |
| | | 消灯 | |
| | DDC/CI | オンまたはオフ | DDC/CI サポートをオン/オフにします。 |
| | リセット | はいまたはいいえ | メニューをデフォルトにリセットします。 |
| | 情報 | — | メイン画像ソースの情報を表示します。 |

第 7 章 Polychrome Sync

この章では、PG Mini OLED 用の Polychrome Sync ソフトウェアと Polychrome RGB 機能の使用方法について説明します。

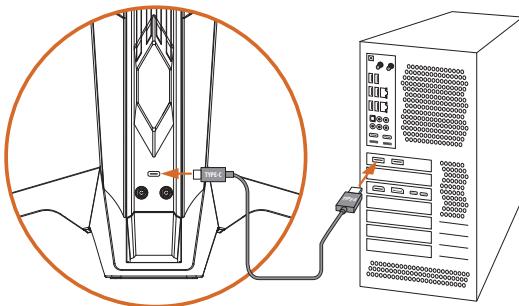
7.1 PG ミニ OLED

このモニターには、Polychrome Sync ソフトウェアを使用して好みに応じてさまざまな画像ファイルを表示できる PG Mini-OLED パネルが搭載されています。



PG Mini-OLED 機能を設定するには、以下の手順に従ってください。

1. USB Type A-to-C ケーブルを介してモニタースタンドを PC に接続します。



重要

スタンドの USB Type-C ポートは、前面の PG ミニ OLED と背面の ARGB 照明への電源供給と信号入力に使用されます。

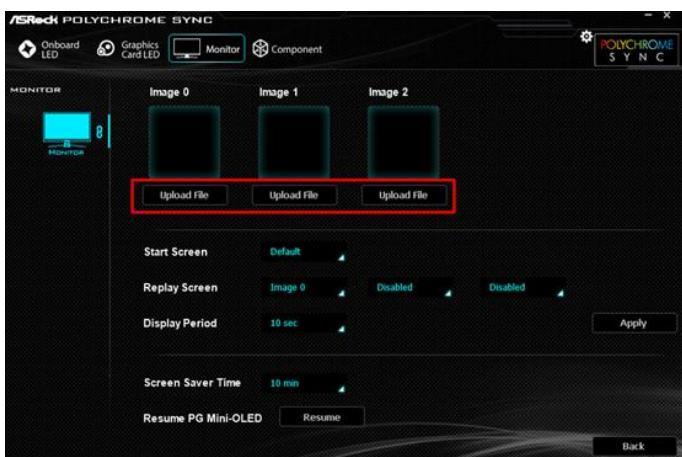
2. Polychrome Sync ソフトウェアをダウンロードしてインストールします。



3. Polychrome Sync ソフトウェアを開きます。



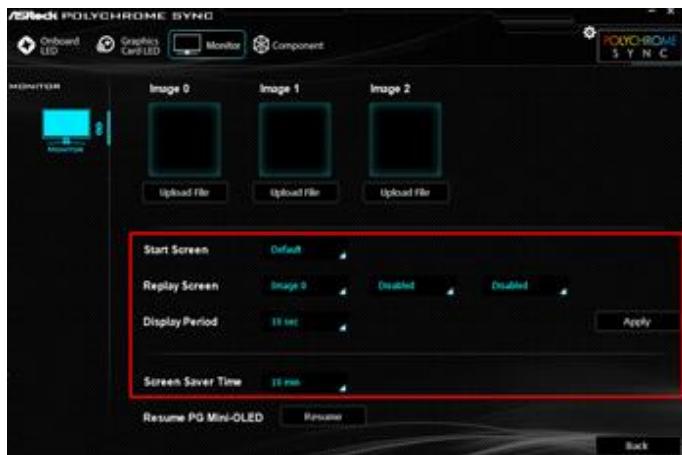
4. GIF または画像ファイルをアップロードします。



**重要**

何もアップロードしない場合は、デフォルトの画像は Phantom Gaming のロゴになります。また、写真を 1 枚だけアップロードすると、画面の焼き付きを防ぐために PG ロゴと交互に再生されます。

5. 設定を調整して適用します。

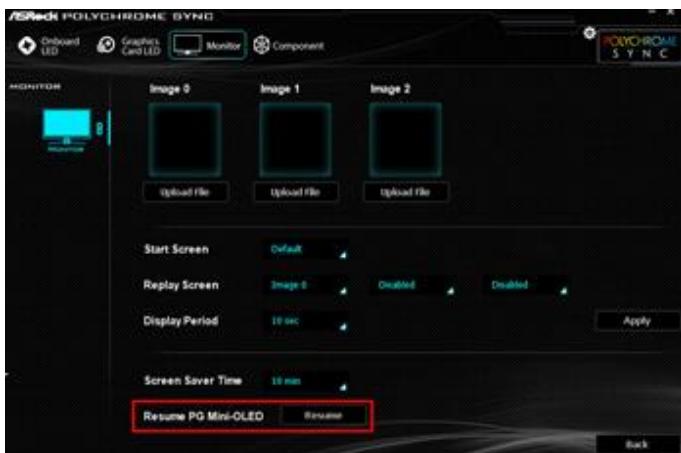


ヒント:

- 方法 1:

PG ミニ OLED は、しばらく画像を表示した後(スクリーンセーバー時間によって異なります)、スリープモードを有効にします。

「再開」ボタンをクリックすると、PG ミニ OLED が起動します。



- 方法 2:

(1) ASRock RGB Led アイコンを右クリックします。

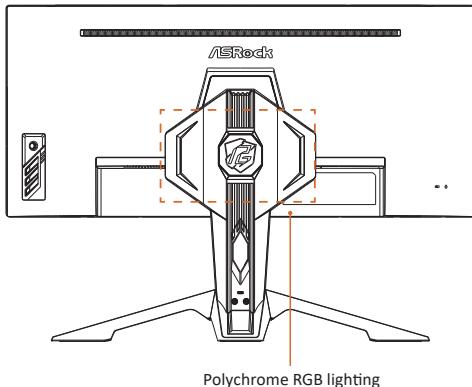


(2) 「OLEDモニターの起動」をクリックします。



7.2 Polychrome RGB

Polychrome Sync ソフトウェアで、モニターの背面の ARGB 照明効果を調整できます。



Polychrome ARGB 機能を設定するには、以下の手順に従ってください。

1. 調整する照明ゾーンを選択します。



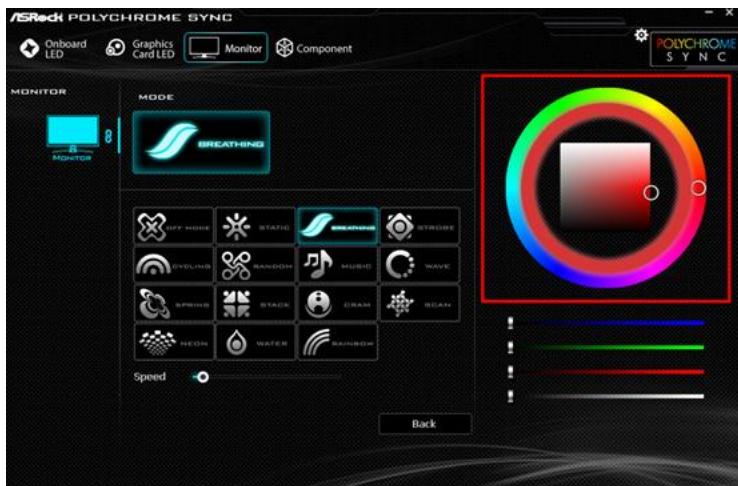
2. 照明モードの設定に入ります。



3. モニターの背面 ARGB 照明の照明効果を選択します。



4. パレットから ARGB 照明の色をカスタマイズします。



第8章 トラブルシューティング

| 問題と質問 | 考えられる解決策 |
|-------------------------------------|--|
| 電源 LED がオンにならない | <ul style="list-style-type: none"> 電源ボタンが押されてモニターの電源がオンになっているかどうかを確認してください。 電源コードを接続してください。 |
| 信号なし | <ul style="list-style-type: none"> ビデオケーブルが正しく接続されていることを確認してください。コネクタが緩んでいる場合は、コネクタのネジを締めてください。 ビデオケーブルの接続ピンに損傷がないか確認してください。 |
| 画像がぼやける | <ul style="list-style-type: none"> コントラストと明るさのコントロールを調整してください。 |
| 画像がバウンスするか、画像に波形が現れる | <ul style="list-style-type: none"> 電気的干渉を引き起こす可能性のある電気機器を移動させてください。 |
| 電源 LED はオン(青色)であるが、ビデオまたは画像が表示されない。 | <ul style="list-style-type: none"> コンピューターの電源スイッチをオン位置にしてください。 コンピューターのグラフィックスカードをスロットにしっかりと装着してください。 モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。 モニターのビデオケーブルを検査し、曲がっているピンがないことを確認してください。 |
| 原色(赤、緑、青)のいずれかが欠けている | <ul style="list-style-type: none"> モニターのビデオケーブルを検査し、曲がっているピンがないことを確認してください。 |
| 画像に色欠陥がある(白が白く見えない) | <ul style="list-style-type: none"> RGB カラーを調整するか、色温度を選択してください。 |
| 明るさやコントラストが低い | <ul style="list-style-type: none"> 一定期間使用すると画面の明るさが低下し、ディスプレイの機能に影響が出る場合は、当社サービスセンターに修理を依頼してください。 |
| OSD メニューを開けない。 | <ul style="list-style-type: none"> モニターの電源を切り、電源コードを抜き、再度差し込み、モニターの電源を入れてください。 |

第9章 安全に関する注意事項

- 安全上の注意事項を注意深くよく読んでください。
- デバイスまたはユーザーガイドに記載されているすべての注意事項と警告に注意してください。
- 整備は資格のある担当者のみに依頼してください。

安全情報

- デバイスを電源コンセントに接続する前に、電源電圧が安全範囲内にあり、100 ~ 240V の値に適切に調整されていることを確認してください。
- 感電を避けるため、電源コードとプラグは必ず正しく接地されたコンセントで使用してください。
- 電源コードに3ピン プラグが付属している場合は、プラグの保護アースピンを無効にしないでください。
- エネルギー消費をゼロにするために、デバイスを一定時間使用しない場合は、必ず電源コードを抜くか、壁コンセントをオフにしてください。
- 電源コードは人が踏んだりしにくい場所に設置してください。電源コードの上には何も置かないでください。
- このデバイスにアダプターが付属している場合は、このデバイスでの使用が承認されている ASRock 提供の AC アダプターのみを使用してください。
- 火災や感電を防ぐため、モニターを雨や湿気には絶対にさらさないでください。
- モニターキャビネットは絶対に開けようとしないでください。モニター内部には危険な高電圧が存在しており、重傷を負う可能性があります。
- 適切な換気が行われていない限り、本製品をラジエーターや熱源の近くや上に置かないでください。
- 電源タップや延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷によって、火災や感電が発生する恐れがあります。
- モニターキャビネットのスロットに、物を押し込んだり、液体をこぼしたりしないでください。

欧州連合



バッテリー、バッテリーパック、蓄電池は、分別されていない家庭廃棄物として処分しないでください。返却、リサイクル、または地域の規制に従って処理するには、公共の回収システムをご利用ください。

カリフォルニア州(米国)



ボタン電池には過塩素酸塩物質が含まれている場合があり、カリフォルニア州でリサイクルまたは廃棄する場合は特別な取り扱いが必要です。詳細については、<https://dtsc.ca.gov/perchlorate/> をご覧ください。

カナダ通信省に対する声明

本デジタル機器は、カナダ通信局の無線障害規則（Radio Interference Regulations）に規定されているデジタル機器からの無線ノイズ放射のクラス B 制限を超えていません。

本クラス B デジタル機器は、カナダの ICES-003 に準拠しています。

本クラス B デジタル機器は、カナダの干渉発生機器規則 (Interference - Causing Equipment Regulations) のすべての要件に適合しています。

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Réglement sur le matériel brouiller du Canada.

環境

- 熱による怪我やデバイスの過熱の可能性を減らすために、デバイスを柔らかく不安定な表面に置いたり、換気扇を妨げたりしないでください。
- このデバイスは、硬くて平らで安定した表面でのみ使用してください。
- デバイスの転倒を防ぐには、デバイスを適切に支え、所定の位置に安全に保つための転倒防止締め金具を使用してデバイスを机、壁、または固定物に固定してください。
- 火災や感電の危険を防ぐため、このデバイスを湿気や高温を避けて保管してください。
- デバイスが損傷する可能性があるため、保管温度が 60°C を超える、または -20°C を下回る環境にデバイスを放置しないでください。
- 最高使用温度は約 40°C です。
- お手入れの際は必ず電源プラグを抜いてください。デバイスの清掃には、工業用化学薬品ではなく柔らかい布を使用してください。開口部に液体を注がないでください。デバイスの損傷や感電の原因となる可能性があります。
- 強い磁気や電気物体を常にデバイスから遠ざけてください。
- 次のいずれかの状況が発生した場合は、サービス担当者によるデバイスの検査を受けてください。
 - 電源コードまたはプラグが損傷している。
 - 液体が装置内に侵入した。
 - デバイスが湿気にさらされた。
 - デバイスがうまく動作しない、またはユーザーガイドに従っても動作させることができない。
 - デバイスが落下して破損した。
 - デバイスに明らかな破損の兆候がある。

警告!

画面の使いすぎは視力に影響を与える可能性があります。

推奨事項:

30 分の視聴時間ごとに 10 分間の休憩を取ってください。

2 歳未満のお子様に、使用させないでください。2 歳以上のお子様の場合、使用時間を 1 日あたり 1 時間未満に制限してください。

CE 適合性



このデバイスは、電磁適合性に関する加盟国の法律の近似に関する理事会指令 (2014/30/EU)、低電圧指令 (2014/35/EU)、ErP 指令 (2009/125/EC) および RoHS 指令 (2011/65/EU) に定められた要件に準拠しています。この製品はテストされ、欧州連合官報指令に基づいて発行された情報技術機器の統一規格に準拠していることが確認されています。

ASRock の連絡先情報

ASRock EUROPE B.V.

所在地: Bijsterhuizen 11-11, 6546 AR Nijmegen, The Netherlands

電話番号: +31-24-345-44-33

テクニカルサポート

電話番号: +31-24-345-44-33

オンラインサポート <https://event.asrock.com/tsd.asp>

FCC-B 無線周波数干渉に関する声明



本装置は FCC 規則のパート 15 に定められたクラス B デジタル装置の制限に準拠していることが試験によって確認されています。これらの制限は、住宅地で装置を使用したときに、干渉を防止する適切な保護を規定しています。本装置は、無線周波エネルギーを生成、使用、または放射する可能性があるため、本装置の取扱説明書に記載された指示に従って設置および使用しないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置条件において干渉が起きないことを保証するものではありません。本装置がラジオまたはテレビ受信に干渉する場合は(装置をオン/オフすることで確認できます)、以下に示すいずれかの措置によって干渉を解決することをお勧めします：

- 受信アンテナの向きや設置場所を変える。
- 装置と受信機の距離を広げる。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに装置を接続する。
- 販売代理店またはラジオやテレビの専門技術者に相談する。

注意事項 1

コンプライアンスの責任を負う当事者によって明示的に承認されていない変更または修正を行うと、装置を操作するユーザーの権限が無効になる可能性があります。

注意事項 2

放射制限に準拠するには、シールドされたインターフェイスケーブルと AC 電源コード(存在する場合)を使用する必要があります。

この装置は、FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作は以下の 2 つの条件に従います：

- 本装置は有害な干渉を発生しない
- 本装置は、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信したすべての干渉を受け入れる。

ASRock の連絡先情報

ASRock America, Inc.

所在地: 13848 Magnolia Ave, Chino, CA91710, U.S.A.

電話番号: +1-909-590-8308

テクニカルサポート

電話番号: +1-909-590-8308

オンラインサポート <https://event.asrock.com/tsd.asp>

WEEEに関する声明

廃電気電子機器に関する欧州連合(「EU」)指令、指令 2012/19/EUに基づき、「電気・電子機器」の製品は都市廃棄物として廃棄できなくなり、対象となる電子機器のメーカーは耐用年数が終了した際にそれらの製品を引き取る義務が生じます。



化学物質に関する情報

EU REACH 規則(欧州議会および欧州理事会の規則 EC No. 1907/2006)などの化学物質規制に準拠して、ASRock は関連情報を以下で提供しています。

<https://asrock.com/general/about.asp?cat=Responsibility>

RoHSに関する声明

日本 JIS C 0950 材料宣言

仕様 JIS C 0950 で定義されている日本の規制要件では、2006 年 7 月 1 日以降に販売される電子製品の特定のカテゴリについて、メーカーが材料宣言を行うことが義務付けられています。



HDMI、HDMI (ハイデフィニションマルチメディアインターフェイス)、HDMI ブレード ドレス、HDMI ロゴという用語は、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。



著作権および商標に関する通知

Copyright © ASRock Inc. All rights reserved. 使用されている ASRock ロゴは、ASRock Inc. の登録商標です。記載されているその他すべてのマークおよび名称は、それぞれの所有者の商標である場合があります。正確性または完全性については、明示的にも黙示的にも保証できません。ASRock は、予告なくこのドキュメントを変更する権利を留保します。

テクニカルサポート

製品に問題が発生し、ユーザーマニュアルから解決策が得られない場合は、購入店または最寄りの代理店にお問い合わせください。または、詳細なガイダンスについては、<https://www.asrock.com> にアクセスしてください。

EU エネルギーラベルの製品情報

<https://eprel.ec.europa.eu/screen/product/electronicdisplays/2073028>

著作権に関するお知らせ

当文書のいかなる部分も、ASRock の書面による同意なしに、バックアップを目的とした購入者による文書のコピーを除いては、いかなる形式や方法によっても、複写、転載、送信、または任意の言語へ翻訳することは禁じます。

当文書に記載されている製品名および企業名は、それぞれの企業の登録商標または著作物であることもあり、権利を侵害する意図なく、ユーザーの便宜を図って特定または説明のためにのみ使用されます。

免責事項

モニターの仕様とファームウェアは更新されることがあるため、このマニュアルの内容は予告なしに変更することがあります。このマニュアルの内容に変更があった場合には、更新されたバージョンは、予告なく ASRock のウェブサイトから入手できるようになります。このモニターに関する技術的なサポートが必要な場合には、ご使用のモデルについての詳細情報を、当社の Web サイトで参照してください。最新のモニター サポート リストは、ASRock の Web サイトにも掲載されています。

ASRock Web サイト: <http://www.asrock.com>

バージョン 1.1

2025 年 5 月発行

Copyright©2025 ASRock INC. 無断複写・転載を禁じます。